

第 63 期 決 算 公 告

2026 年 6 月 16 日

愛知県犬山市大字犬山字富士見町 16 番地の 2
株式会社名鉄犬山ホテル
代表取締役 二神 一

貸借対照表

(2026 年 3 月 31 日現在)

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	150,715,105	流動負債	2,475,133,786
現金及び預金	12,705,702	買掛金	20,720,368
売掛金	98,995,992	短期借入金	2,346,952,109
未収金	6,176,105	未払金	58,680,862
商品	624,554	未払法人税等	602,700
原材料	5,130,053	未払消費税等	13,159,000
貯蔵品	4,231,111	未払費用	11,542,689
前払費用	21,024,192	預り金	2,100,216
その他流動資産	1,909,222	賞与引当金	20,002,800
貸倒引当金	△81,826	契約負債	1,273,630
		その他流動負債	99,412
固定資産	438,014,203	固定負債	50,424,912
有形固定資産	120,401,598	退職給付引当金	17,185,470
建物附属設備	4,813,494	預り保証金	10,000,000
構築物	0		
機械装置	1,402,823		
車両運搬具	0		
器具備品	14,636,316		
土地	99,548,965		
無形固定資産	4,972,047	負債合計	2,502,319,256
ソフトウェア	4,972,047	純資産の部	
投資その他の資産	312,640,558	株主資本	△1,922,427,258
投資有価証券	143,424,394	資本金	100,000,000
出資金	130,000	利益剰余金	△2,022,427,258
差入保証金	985,720	利益準備金	41,400,000
その他の投資	150,508,090	その他利益剰余金	△2,063,827,258
繰延税金資産	17,592,354	繰越利益剰余金	△2,063,827,258
		評価・換算差額等	8,837,310
		その他有価証券評価差額金	8,837,310
		純資産合計	△1,913,589,948
資産合計	588,729,308	負債・純資産合計	588,729,308

個別注記表

(2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで)

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

① 有価証券の評価基準及び評価方法

関連会社株式・出資金	移動平均法による原価法
その他有価証券	
市場価格のある有価証券	決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法に算定しております。）
市場価格のない有価証券	移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価方法及び評価基準

商品、原材料、貯蔵品	最終仕入原価法 (収益性の低下に基づく簿価引下げの方法により算定)
------------	--------------------------------------

③ 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定額法
無形固定資産	定額法 尚、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5 年）に基づいております。

④ 引当金の計上基準

貸倒引当金	債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により回収不能見込額を計上しております。
賞与引当金	従業員の賞与の支給に充てるため、支給対象期間に応じた支給見込額を計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務、及び年金資産の見込額に基づき、退職給付会計に定める簡便法により計上しています。

(追加情報)

当社は 2025 年 4 月 1 日付けで退職一時金制度の一部について確定拠出年金制度及び前払退職金制度に移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計 基準適用指針第 1 号）及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第 2 号）を適用しております。

⑤ 収益および費用の計上基準

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 2020 年3月 31 日。以下「収益認識会計基準」という。)等を適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しています。

⑥ その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理 税抜き方式によっております。

2 当期純損益金額

当期利益 42,929,561 円